

会 議 録 要 旨

1. 会議名称	平成29年度第2回恵庭市公営企業経営審議会
2. 開催日時	平成30年2月7日(水) 午後13時30分～14時45分
3. 開催場所	恵庭市第2庁舎 2階 大会議室
4. 出席者名	<p>【委員】 宇野 二郎 林 和則 宮前 清 掃部 晃 野原 聡 戸花 小夜子 神田 美佐子 池田 愛莉</p> <p>【市側】(水道部長) 高畑 一秀 (経営管理課長) 山口 勝 (同主査) 明石 雅恵 (同スタッフ) 多久島 彩 (同スタッフ) 鈴木玖実子 (水道課長) 尾池 嘉治 (下水道課長) 長谷 晃司 (同主査) 高野 隆司 (同主査) 渡辺 一雄 (同主査) 橋本 敦 (終末処理場長) 原田 次男 (財政課課長) 溝 弘</p>
5. 審議会の経過	<p>※以下は、事務局が発言の要旨を要約しており、いわゆるテープおこしをしたものではありません。</p> <p>(1) 開会</p> <p>(2) 会長挨拶</p> <p>(3) 報告</p> <p>○前回の質問について ※経営管理課長より説明</p> <p>(4) 議事</p> <p>○下水道経営戦略策定について ※経営管理課長より説明</p> <p>【質疑内容】 <構成について> (委員) 計画の見直しや進捗状況の管理について、何箇所にも同じ文言が現れている。それらを整理し、新たに章立てして1ページ設けることにより、皆さんが目次だけを見ても、組み立てがわかるようになるのではないか。 (委員) 現段階で掲載している文言については、削らない方がよいのではないか。 (委員) 多少重複してしまうが、1ページ設けて、再掲するというのはいかがか。 (説明員) 今後の進捗管理の方法について、新たに章立てして一目でわかるような構成を検討する。また、重複している文言については再掲として掲載する。</p>

<数値目標について>

(委員) 進行管理を行う際に、数値目標を設けて到達度を確認できるようにした方がよいのではないか。

(説明員) 数字で表せられないものもあるが、それも含めて具体的な目標は14ページに掲載しており、これを元にフォローしていく予定。

(委員) 先程と同様に、フォローアップの着眼点として、章立てした進捗管理の方法のところで再掲して頂きたい。

(委員) 14ページの目標が短期・中期・長期目標の三種類に分類されているが、「短・中長期目標」と表示されているとわかりづらいため、もう少し明確に指標設定してはどうか。

(説明員) 一カ年だけではなく、継続して達成すべき目標を「短・中・長期目標」としているのがわかりづらくなっている。継続目標という分類を1つ増やして、整理します。

<使用料単価について>

(委員) 6ページで使用料単価を比較している類似団体とはどのような団体か。

(説明員) 同じ規模の全国の市町村である。(43団体)

(委員) 単価について、使用量に応じて割り増しになるのか。

(説明員) 使用量には関わらず、一定の単価である。

(委員) 使用料単価を150円まで引き上げたとしても、経費回収率のマイナスが続き、苦しい計画となっているのか。

(説明員) 現時点での一般会計繰入金ルールでは150円以上は市が負担することになっているので、理論的には使用料単価を150円に引き上げると赤字になることはない。

(委員) 今のままでは、独立採算ではないということか。

(説明員) はい。完全独立採算制では、一般会計繰入金に依存しないことになるので、国の方針に左右されず経営が安定する。料金を上げない選択をした場合、収支改善等の対策を考える必要がある。

(委員) 赤字とは会計としてではなく、経費回収率が赤字という認識でよいか。

(説明員) はい。損益計算書上の赤字ではなく、経費回収率が赤字ということ。

(委員) 平成30年から料金を上げるということは決まったことなのか。

(説明員) 平成30年から料金改訂の必要性について検討を始めるということであり、料金が上がるということではない。担当としては料金の引き上げは最終手段と考えている。

(委員) 生活保護受給者も水道料金を支払っているのか。

(説明員) 支払ってもらっている。それらの対応は市全体で行う施策であり、水道料金等含めた生活保護費を市から支給している。

○下水道経営戦略策定の答申案について

後日、今回承認いただいた「恵庭市下水道事業経営戦略(素案)」に「恵庭市下水道事業経営戦略の策定について(答申)」(当日配布資料)を添えて会長・副会長に答申していただく予定であることを報告。会議後の調整で生じた軽微な修正については会長・副会長に一任していただきたいと説明。

○水道事業経営戦略の進捗状況について

※明石主査より説明

【質疑内容】

(委員) 資料について、会議用の資料であればこのままでよいが、市民へ情報提供する資料であれば、数値を羅列するだけではなく、代表的な数値を拾うなど、わかりやすく総括的に作成したほうが良いのではないか。

(説明員) 今回は経営審議会用に作成した資料であるが、今後市民向けの資料を作成する際には、ご指摘いただいたように、わかりやすいものとしたい。

(6) その他

○今後のスケジュールについて

答申後、3月の議会で報告し、議会の意見を聴取・反映予定。その後、パブリックコメントを実施し市民の皆様からいただいた意見を踏まえて、4月頃正式に「恵庭市下水道事業経営戦略」を策定する予定。

30年度の経営審議会について、初回は6月頃を予定しており、全3回程度の開催を予定していると報告。

(7) 閉会

終了時間 14:45

--	--

--	--

(